

## 就職内定率 10年ぶり悪化 今春大卒

厚生労働省と文部科学省が19日まとめた今春卒業見込みの大学生の就職内定率（2月1日現在）は89・5％となり、前年同期を2・8ポイント下回りました。近年は学生優位の「売り手市場」が続いていましたが、新型コロナウイルス感染症が直撃した航空業界などの採用抑制が響き、2011年以来10年ぶりに悪化しました。

内定率は男子が88・1％で、女子が91・2％。学部別では、不況に強いとされる理

### コロナ直撃の業界が採用抑制

系が92・1％となり、文系の88・9％を上回りました。大学の所在地別で見ると、中国・四国が前年よりわずかに改善、他の5地域は悪化しました。

今春卒業の学生の就職活動は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けた企業説明会の中止やオンライン面接への移行で混乱。企業は採用スケジュールの先送りを余儀なくされました。外出自粛で苦境に陥った航空・旅行業界では新卒の採用活動中止が相次ぎました。